

せせらぎ



2022年6月号
NO.392

滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

目 次



1. 表紙からのメッセージ
2. 私のひとりごと
3. 6月定例山行案内【金毘羅・岩トレ】
4. 6月定例山行案内【大山】
5. 7月定例山行案内【伊吹山】
6. 5月定例山行報告【荒島】
7. 5月定例山行報告【大御影山】
8. 4月山行記録
9. お知らせ・編集後記

今月の予定

- 6月5日(日) 金毘羅・岩トレ (締切 5月29日)
- 6月18日(土)~19日(日) 大 山 (締切 6月8日)

表紙からのメッセージ

2017年3月5日、西穂ピラミッドピークから見た西穂高岳です。

西穂独標までは岳友会の例会で行きましたが、その先は自信がなかったので、ガイドを頼みました。雪の状況によっては、それほど難しくないと思いますが、雪が緩んでくるとアイゼンが利きにくくなって、下りやトラバースが難しいようです。この前日には3件の滑落事故があったそうで、斜面の下の方に、アイゼンが転がっていました。

【M・K】

*** わたしのひとりごと ***

社会人になった時の赴任地が長野県でした。絶好のロケーションに暮らすなか、アルプスの頂をいろいろ回ったのが、私の山のことはじめでした。徳本峠から上高地に入るルートで初めて見る穂高の見事さ。雪渓を登り切り、見下ろす白馬岳からの眺め……。50を超えた今、あらためて山に行きたくなり、岳友会に加入したのも、そんな原体験があつてのことのように思います。

そのあと、故郷の滋賀県に戻りましたが、その時、始めたのがカヌーでした。沖ノ島をはじめ、竹生島、沖の白石めぐり。静水に飽き足らず、瀬田川鹿跳の瀬での競技カヌー。長良川、四万十川などなど、全国各地の清流ツーリングなど、いろいろやってきました。

登山もカヌーも、20代を超えると仕事の方が忙しくなり、もうずいぶんしていないなあと思っていたら、いつの間にか四半世紀が経過。

でも、山に回帰したのとおんなじで、また今再び、カヌーやろうという仲間が声をかけてくれるようになりました。さすがに、もう激流はキケンなので、これもまた原点の琵琶湖めぐりに回帰した感じです。

写真は今春の海津大崎でのお花見の様子です。この夏は、山もカヌーもいろいろ楽しみたいと思っています。カヌーは私も仲間も各種の船を複数持っていますので、よろしければ島めぐり、ご一緒しませんか？

T.M.



例会山行のご案内

岩トレーニング

難度の高い山岳路を安全に突破するためのトレーニングです。
ちょっときつめの岩稜をロープで確保しながら登山靴で歩行練習を行います。

【日程】6月5日（日曜日）

【場所】京都金毘羅山 Y 懸尾根

【集合】野洲駅南口 7:00 米プラ 7:30

どちらに集合するか、車出しできる方も合わせて連絡ください。

【持ち物】日帰り山行装備、ヘルメット、ハーネス、安全環付カラビナ1、60cm スリング1
（ハーネスをお持ちでない方は 120cm スリング1 本で代用します）

【申込み】5月29日までに

去年の岩トレ@金毘羅



いつかはあの頂へ……

6月例会山行案内

大山（弥山 1709m）

大山隠岐国立公園内にあり中国地方最高峰の大山（日本百名山）に夏山登山道から登ります。
滋賀県からは距離がありますので、前日出発で大山池野営地（無料）にて1泊（テント泊）。翌日、車で登山口まで移動して山頂を目指します。

日程： 2022年6月18日（土）～6月19日（日）

集合： 南草津駅 6月18日（土）13:00

行程： 6月18日（土）

13:00 南草津駅出発－（名神、中国、米子自動車道）－大山池野営場 17:00 着（テント泊）
6月19日（日）

大山池野営場 6:00 出発－大山登山口駐車場 7:00 着

夏山登山口 7:30－6合目避難小屋 9:00－弥山 10:00（長休憩）－6合目避難小屋 11:30
－元谷避難小屋 12:30－（昼食）－大神山神社 14:00－大山寺 14:10

豪円湯院にて汗を流し帰路につきます。南草津駅着 20 時頃

装備： テント泊一式（個人で準備。食事も個食。19日は車にデポして登ります）

日帰り用装備、温泉セット

申し込み： 6月8日（水）までに

※車提供の有無もご記載ください。（車提供台数により先着順とさせていただきます場合があります。）



7月例会山行案内

伊吹山 (1,377m) 古道コース

京極氏遺跡、弥高山を抜ける古道コースでの山行です。夏山に向けての歩荷・耐暑のトレーニング山行でもあります。歩荷訓練としては、水入りのペットボトルなど、各人の体力に応じ、無理のない形でウェイトをご用意して参加ください。

日 時 7月3日 (日)

集合場所 野洲駅南口 6:10、竜王コンビニ駐車場 6:30

行 程 上平寺登山口～京極氏遺跡～弥高山～避難小屋
～伊吹山～避難小屋～弥高寺跡～上平寺登山口

(14km 歩行約7時間)

持ち物 コンパス・地図・ストック・雨具・行動食・非常食
・水筒 (耐暑のため普段よりも多めにご用意ください)
・歩荷用のウェイト (水を入れたペットボトルなど)
・ヘッドランプ・マスク

申込〆切 6月26日 (日)

※参加申込時には、集合場所、車提供の有無についても
お知らせください。



4月例会山行報告

荒島岳

実施日：2022年4月17日 天気：快晴 ほぼ無風

参加者：計7名

行程：16日 野洲駅 14:00 竜王セブン 14:30 多賀SA 15:00

中出登山口駐車場 17:30 着 泊

17日 泊地 6:53→中出登山口 7:00→小荒島岳 9:50→中荒島岳 11:40→
荒島岳 12:00～12:35（お昼）→中荒島岳 12:50→小荒島岳 14:05→
中出登山口 16:00→駐車場 16:16 （計 9時間23分 休憩含む）

17日の近畿南部は午前中から天気が崩れるとの予報から、出発2時間前に三重の迷岳から福井の荒島岳に変更になる。多賀SAにて、再度登る山と登山コースを検討し、最終的に荒島岳 中出コースに決定した。

前泊の中出登山口駐車場は、水場あり 綺麗なトイレあり 簡易テーブルを作るブロックと天板あり、アスファルト上の小石を掃く竹ぼうきありで、静かな前泊適地だった。

17日は鳥のさえずりで起床、少し肌寒く感じる快晴の朝。

登山口からはすぐに雪が出始め、2時間ほどでルートが倒木と雪に覆われている場所があり、急登の藪に突込み少し迷う。雪は全体に緩んでいるものの、踏み抜きはほとんどなく、快適に歩けた。

小荒島岳からは360度の絶景を楽しみ、シャクナゲ平にて軽アイゼン装着。もちが壁を注意しながら通過後、さくっと荒島岳山頂へ こちらも360度の絶景！素晴らしい景色を堪能して下山した。



泊地にて

そして、参加者全員が協力しながら安全で楽しい山行になったことに感謝します。 (T)

一口感想

荒島岳は一昨年の冬にトライしたのですが、その時の山頂はガスっていて真っ白…。今回はじめて荒島岳から白山の雄姿を望むことができました。天候にも恵まれ、白山の白が引き立つ青天でした。 (M)

一口感想

例会山行の「迷い岳」は悪天予報のため急遽山域を変更したのが大当たり！

雪も締まって軽アイゼンが良く効き非常に登り易く、また、一日中、紺碧の青空が見え、景色を楽しみながらの山行でした。



藪に突込み迷った



小荒島より荒島岳

登ってみたい山がいっぱい見えました。
仲間と歩く山はいいな〜と改めて思った荒島岳山行
でした。

(K)

一口感想

今回の中出コースは初めてでした。
林床にカタクリやキクザキイチゲがたくさん咲
いていて、途中のブナ林も心地よく、芽吹き
の頃はきっと素敵な事でしょう。
山頂での360度の眺望は安定した素晴らし
さ。



小荒島より白山方面



芽吹が待ち遠しいブナ林

一口感想

4月の荒島岳は初めてです。一部雪で閉ざされた
登山道を巻くのに時間がかかりました。
一日中快晴に恵まれ、白山や北陸の山々が綺麗で感動し
ました。
雪解け直ぐのショウジョウバカマやカタクリにも会えま
した。次回はブナの芽吹き時に訪れたいです。(T)



カタクリ



トクワカソウ



絶景の中集合(^_^)



エンレイソウ

高島トレイル・大御影山 950m

■日 時 2022年5月8日(日) 晴れ

■参加者 計8名

■行程

08:00 「ピラデスト今津」着

08:30 平池登山口 入口は杉の植林帯

イワカガミ イワウチワ そしてシャクナゲ
と咲き乱れる。空は青く 新緑がまぶしい

09:45 P710 滝谷分岐

10:35 P820 林道分岐 ここで一旦林道を横切る

11:15 山頂 予定より早いので ゆっくり昼食

12:00 下山開始

13:20 滝谷分岐 晴天と時間の余裕を考慮し まず入り口付近を少し偵察 スマホの既存軌
跡と踏み跡そして目印テープを確認し この山頂を踏む下山ルートを選択

14:00 滝谷山山頂 ブナの清々しい緑 すばらしい森の中を順調に進み 頂上を踏む

15:00 地図通り尾根を進み P665 も確認し その先から下りにかかる

朽ちてはいるが木製階段が続く急傾斜を慎重に下ると目の前に大倒木 う〜ん!

着地まであと高度70m 下の処女湖も見えるここに至って。。。。

① かなり危険だが何とか大倒木を越える しかしその先の歩行が可能かは不明

② 少し戻り尾根を進む が 果たして無事着地可能かは不明。無理な場合引き返す
時間はなく そこでビバークの可能性が生じる

③ 滝谷分岐まで戻り本道を下る 戻りは90分 更に分岐から下山に60分かかる
皆で相談し③案に決定 ここから引き返し滝谷山で体制を整えよう

15:30 滝谷山 ここから分岐まで60分 ヘッドランプの用意と腹ごしらえをする

16:25 滝谷分岐 ふ〜っ ここまで来たら安心だ かなり いや相当に疲れた

17:15 平池登山口に着地! まだ明るい 故障者もなく全員無事着地 心の底からの安堵

17:30 駐車場



情報では滝谷山へは不明とあり 一旦は諦めて出発したが欲を出
してしまった。最後の最後でアクシデント その場で検討し意思
決定し 皆で頑張った20分。9時間を越える山行。

下見なしの山行だが 皆で考え対応するいい経験の山行にはなっ
たと思う が それは何事もなかったから言える事でもある。
もしビバークになったらガスセットとツェルト各1はあるが 防
寒着は? 非常食は? 水は?。。。何とかなっただろうか。

大御影山のシャクナゲは素晴らしい！という話を聞いて楽しみにしていたのですが、今年はこの山もシャクナゲ不当たりの年なのか、大御影も例外ではありませんでした。

とはいえ、足元にはイワウチワ、イワカガミ、イカリソウ、エンレイソウ、カタクリ等、見上げると青空の下、シャクナゲ、ガマズミ、ミツバツツジ、ウワミスザクラ、タムシバと沢山の花が楽しみ、また、大木のブナ林の美しい緑に癒されました。

滝谷山の下山は行き詰ってしまいました。帰ってからヤママップを調べたら最近の軌跡のアップが見つかり、事前に調べてダウンロードしておけばよかったと思いました。

【K】

初めての大御影山、皆さんと登れてとても楽しかったです。

5月の大御影山は色々な花がいっぱいで、ぶな林も美しくまた登りたいと思っています。

登山道もなだらかな尾根道が続き素敵です。

【M】

大御影山への道は枯葉の道でラッキー！そして花の名前を教えて頂きながら気持ち良く歩きました。「新緑とウワズミザクラ」

「青空とタムシバ」と気に入った写真も撮れました。

そして滝谷山へ……登山口まで戻るのに時間が長くなり

私の反省 靴の紐が解けた。 お腹がすごく減った（パン残1）
防寒着（もうすこし遅くなったら必要だった）

良かった事 水分はあった。事故なく歩いた。

疲れたけれど楽しかった。

【O】



2022年4月山行記録

山行期間	山域・山名	例会 等	参加者数		ブ ロ グ 掲 載
			会 員	会 員 外	
4/3	大文字山～長等山	例会	11	2	○
4/10	鈴鹿山系・御池岳		2	1	○
4/10	御池岳		2		
4/10	堂山・笹間が岳		4		
4/17	比良山系 堂満岳・コヤマノ岳・武奈ヶ岳		1		
4/17	荒島岳	例会	8		○
4/23	藤原岳・鈴ヶ岳縦走(滋賀県)		2		
4/23	比叡山回峰道		6		
4/23	京都北山・金比羅山		1	9	
4/23	志賀越、瓜生山		1	2	
4/30 ~ 5/1	常念岳		2	2	
4/30	堂満岳		1		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。